

# 令和4年度 かいご TERAKOYA レポート

## ◆経緯◆

介護現場の声をもとに、浜松市介護人材確保推進検討会での議論を経て、今年度から事業を実施。

生協デイサービス  
きたはまの郷

夏休み中に介護施設で小学生を預かる「かいごTERAKOYA事業」を令和4年7月23日から8月26日まで市内5施設で実施しました。

高校生や大学生に児童の見守りや施設の補助業務にサポーターとして参加してもらいました。



## ◆事業のねらい◆

- 01 介護職員の負担軽減  
(離職防止)
- 02 学生の介護業界への就労推進  
(新規人材の確保)
- 03 高齢者の活力向上
- 04 児童の心身の育成



あんしんの里



ケアホーム  
しあわせ



BBQ、スイカ割りを楽しんで、勉強もはかどりました。

さぎの宮寮



児童たちと入所者が、金魚すくいやトランプなどで交流しました。

浜松中央  
長上苑



# アンケート結果

Q 今回の事業に参加して良かったか？



すべて  
高評価

- 良かった
- どちらとも言えない
- よくなかった

事業に参加することで  
プラスに変化……89%



Q 介護職のイメージは？

学生サポーター

参加前

参加後

ストレスが多そう。

忙しそう、  
休みが取れなさそう。

体力的にキツそう。

狭い空間で  
キツイ仕事をしてそう。

辛い部分や厳しい部分ばかりクローズアップされがちな介護職だけど、人のために何かすることが好きな方にとっては、とてもやりがいのある素敵な仕事だと思った。

何かをしてあげるという意識ではなく、貴重なお話を聞かせてもらうなど利用者さんから学ぶことが多かった。

職員さんが利用者さんと笑顔で楽しそうにお話する姿も見られ、大変なことばかりではないと知ることができた。

施設はきれいで広く、過ごしやすい環境が整っていた。

利用者さんと一緒に楽しむことが大切だと教わった。一緒に過ごしているのでせわしないという感じではなかった。

介護は人と向き合い、その人がよりよい生活を送るために支える仕事だと思った。



# 児童の 保護者の感想



ぜひ来年も事業を実施して  
ほしいです！

子どもの居場所がある安心感  
から、仕事に集中することが  
できました。

子どもが介護の仕事を理解し  
興味をもってくれたことが  
嬉しかったです。



お年寄りや学生、施設職員、  
子ども同士の交流を通じ、  
成長を実感しました。

祖父母も高齢になり、子どもを  
預けるのも大変になってきて  
いるので、非常に助かりました。

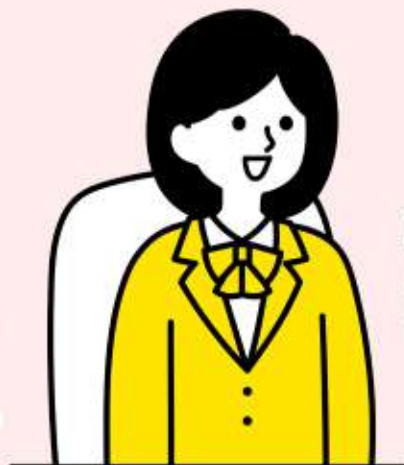
# 学生サポーターの感想



施設は清潔で明るく、いい雰囲気  
だと思いました。

実際に働いている人の話を  
聞いて、魅力のある仕事だと  
感じました。

施設の職員や利用者さんも  
優しく接してくださり、  
不安や緊張が和らぎました。



多数の利用者さんと話をする  
ことができ、人生で学んだ  
ことや失敗談などいろいろな  
人生論が聞けました。

職員さんの人数も多く、連携が  
取れていると感じました。  
介護職にかなり興味がわきました。